

だんだんだより 2024.4

江里山みらい会議
のロゴが
出来ました！！



みらい会議

みほさん、こんにちは。

棚田げんきスタッフの田中です。



3年前の私

今年から、江里山を“みらい”へ受け継いでいくための
語り場として、“**江里山みらい会議**”を

始めてみようと思っています。そこで！今回は“みらい会議”
を始めるに至った私の思いと、みほさんと語り合った先で

実現できればいいなあと思っていることを、

ちよとだけお伝えします。



地域内外問わず 多世代で江里山について語り合いたい

普段は、どちらかという人の話を聴くことが多い私ですが、
江里山のことになるとアレも、コレも話をしたくなるくらい、江里山に
どっぷり浸かってしまいました。そんな私は、年齢や地域を問わず色々な方と
江里山についてお話をしますが、**誰かと話す→共感する・理解
する→納得して前に進む**ことの必要性を感じました。

みほさんとの体験を共有できたら...と思うものの、普段の生活では、

多世代・地域内外の方と話をするのは難しいので、

まずは、“みらい会議”という**誰かと語り合える場所**

をつくらうと思ったのです。

江里山をPRしている私



江里山の棚田と 江里山での暮らしを守り継ぎたい

会議といっても、堅苦しい感じではなく、笑いが聞こえる
和やかな雰囲気の中で、“いいね”とか“やっほやっほ”とか、
そんな言葉が溢れる場所にはいいなと思っています。
そのためには、会議に参加してくださるみほさんのご理解と
ご協力が必要なのですが（それは進行役の腕の見せ所でしょ
とわかればわかっていますが...笑）。江里山のことについて、

みんなが自分の思いを自分の言葉で語り、 同じ方向を向いて、それぞれがやれることを

やっていく。そうやって前に進んでいった結果として、

江里山の棚田と江里山での暮らしが、ずーっと
守り継がれていったらいいなと
思っています。



棚田米を売っている私

私がみほさんに
お話したい!!
江里山みらい会議
のこと

ぜひ、ご夫婦、ご家族、ご親戚、
ご友人など、周りの方にお声がけ
いただき、ご参加ください。

棚田げんきスタッフ
(田中)



だんだんだより に込めた思い

【だんだん】になった田んぼが広がる

みなさんのふるさと【江里山】について 少しお話しませんか

これまでの江里山について これからの江里山について

【団らん】しながら色々教えてください

そのきっかけづくりとして

みなさんとのコミュニケーション誌【だんだんだより】を発行しました

みなさんと一つ（団）になって

江里山のことを考えていきたいので よろしくお願ひします



江里山を語ろう だんだんだより

発行／棚田げんきスタッフ（小城市地域おこし協力隊）



江里山の棚田
Instagram